

どんな環境でも「夢を描く機会」を提供します

今号は、年度末号として2020年7月1日〜2021年6月30日の活動を報告させていただきます。

2021年度も、環境に合わせた創意工夫を施し、皆様と手を携えて「児童の夢を育む活動」を前進させて参ります。より多くの皆様に共感いただける市民活動として会員の皆様におかれましては会員の継続を、ご協力をいただいている皆様におかれましても、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

現在の、人の移動や接触制限が続いていますが、創意工夫により思いを込めた様々なモノや情報が行きかうようになり、今までは気が付くことが出来なかった、お互いの「感性」や、これまで以上に尊い「感謝の念」が湧き上がる可能性を実感しています。

2021年度も、環境に合わせた創意工夫を施し、皆様と手を携えて「児童の夢を育む活動」を前進させて参ります。より多くの皆様に共感いただける市民活動として会員の皆様におかれましては会員の継続を、ご協力をいただいている皆様におかれましても、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



新しい活動を模索した

チャレンジの1年

会員の皆様を始め、支援者の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。創立から11年目を迎える当基金が「児童の夢を育む活動」を継続できましたことは、ひとえに皆様のご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

2020年度は、特定非営利活動法人の2期目として「子ども達が前向きな心でいられる機会を提供する支援」に注力いたしました。残念ながら年初計画された事業の半分弱は実現を見合わせました。コロナ禍の制限された中での活動を模索し、新たな活動にチャレンジした年でもありました。子どもたちと直接触れ合うことが難しい状況ではありましたが、どんな環境でも「夢を描く機会」を提供する支援を続けていく勇気を得た年でもありました。



児童夢基金 理事長
高岡 哲郎

校庭に遊具を復活させるプロジェクト

東日本大震災から7年経った頃、学校の校庭にあった仮設住宅は撤去されましたが、子どもたちの遊べる運動遊具の姿はなくなりました。しかし、先生方は子ども時代に遊具で遊ぶ必要性を強く感じていました。私たちも遊具は子どもたちの体力、コミュニケーション能力、ルール、競争心、向上心などを育む大切な存在と感じ寄贈することになりました。東北地方の学校を皮切りに始まった支援ですが、今年度もみなさまのおかげで2校への遊具支援が実現できたことを心より感謝いたします。



2020年8月31日、「校庭に遊具を復活させるプロジェクト」の第7弾として佐賀県立金立特別支援学校にワイド滑り台が寄贈されました。

第7弾 佐賀県立金立特別支援学校の報告

事前調査では、特別支援学校は予算が後回しになることもあり、老朽化した校舎の修繕費や生徒数増大に関わる設備投資の方が優先され遊具の設置や修繕はできません。肢体不自由児の特別支援学校であるため、座位や臥位でなければ遊具に乗れず特別な遊具が必要です。

設置後には、先生が介助して滑らせてあげると声をあげて喜んだり、真剣な顔で挑戦したり、普段では見られない色々な表情が見られたそうです。



↑滑り台を気に入った高校生は「ありがとうございます。楽しいです。」と動画を送ってくれました



2020年11月、「校庭に遊具を復活させるプロジェクト」の第8弾として熊本県山都町立中島小学校に滑り台付ジャンゲルジムが寄贈されました。

は恐る恐るでしたが滑り終わった後の解放された笑顔が最高だったそうです。また、今回子どもたちの夢を叶えるためにサポートをしていただいた山都町井手教育長並びに学校関係各位、この遊具の周知のためにパレット作成にご協力いただいた大林様、ありがとうございます。パンフレットには、協力企業を掲載し子どもたちや保護者に配布すること

第8弾 熊本県山都町立中島小学校の報告

2019年11月26日の視察で、教育要領に定められている鉄棒などはあるものの低学年も遊べる遊具はなく、山間の学校のため多くの児童はスクールバスで通うため運動不足で脚力の強化が課題だとお聞きしました。

遊具が設置されて、生まれて初めて滑り台を体験した児童も多く、最初

「Bridge of the Rainbow2020」のステージでは、現地の子どもたちとオンラインで繋ぎ、ビデオレターで元気な子どもたちの様子を紹介しました。





スリランカの新学期

児童夢基金では、スリランカの経済的支援が必要な子ども達への支援をして4年目となりました。

2018年には通学用の靴(100足)は新年度用の靴(105足)を子どもたちに寄贈しました。

2020年はコロナ禍の中でも新年度用の靴を140名の子もたちへみなさまからの募金で寄贈することができました。ご協力ありがとうございました。

物資は現地のスランガニ(1992年設立スリランカ政



心を込めて、質の良い贈り物

府登録NGOが質の良い物を心を込めて用意してくれました。質の良い物を送るという事は、受け取る側が尊重されて、子ども達の心に元氣とやる気をもたらしてくれました。2021年は新学年用の文具を支援する予定です。日本に限らず、世界の子ども達への優しい思いをありがとうございました。

支援金額 100,000円



ネパールへ通学用バス

慈善団体AHEFOO(代表・宇田浩子1997年発足)を通じて、ネパールのサララヒ村にあるパンチャイサカ学校に支援を開始して5年になります。

日本と異なり、学校に通うこと自体が大変な子どもたちが大勢います。これまでに、水道設備や、学習机と椅子、鉄棒、パソコン機材購入等の支援を行ってきました。2020年度は、少しでも多くの



2021年3月4日、都内にある福祉施設に子ども服を寄贈しました。

新品子ども服寄贈のご相談をいただき、寄贈先候補に児童養護施設等が上がる中、DV被害の為に着の身着のまま保護される親子に子ども服は大変喜ばれるということで、寄贈者のご希望と一致しました。

施設名・場所は施設の性格上、記載することはできませんが、DVシェルター機能を持つ施設に直接手渡しさせて頂いていただきました。ご寄贈いただきました、中山ふみか様ありがとうございました。

児童夢基金は、今後も皆様の想いの橋渡しを行ってゆきます。小さなことでもかまいませんので、ぜひご相談ください。



子どもが、安全に学校に通えることを祈って、通学用のバスを購入する費用を支援いたしました。今後とも、皆様の継続的なご支援をお願い致します。

支援金額 100,000円

コロナ禍にあった今年度のスポーツ体験事業は、その社会情勢の影響を大きく受け、これまでに実施してきた全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権(会場での体験コーナーの設営)や、車椅子ジュニアテニス選手権大会(試合用ボールの提供)のような積極的な関わりを持つての支援を行えませんでした。そんな中、障害のある方でも楽しむことができるデュアルスキーの普及活動に、寄付を

どんな子どもたちにもキラキラな体験を!

行うことができました。デュアルスキーとは、障がいのある子どもたちもスキーに近い感覚を体験できる、リフトにも乗ることができる特殊なスキー板付きの椅子に着座して介助者とともに滑走するものです。



スポーツの楽しみや感動は、【観る】側面と、【自らがプレイする】側面があります。特に子どもの頃からプレイを嗜むことは、身体と教養の両面が健全に発育する大きな後押しになるものと期待しています。

支援金額 50,000円



YouTubeにチャンネル

YouTube 夢ホイちゃんねる

2020年5月に「自粛期間中になにかできることはないか」という思いで、子どもから大人までが安心して楽しく見ることができて、好奇心が少し刺激される：そんなバラエティあふれるコンテンツを配信しています。当チャンネルの収益は、子どもたちが夢を描ける環境づくりを応援する児童夢基金の活動に役立てられます。ご視聴、チャンネル登録をお願いいたします。6月末時点で登録者数二万八千七百人になりました。

「児童夢基金10年の軌跡」公開中!

2011年3月11日に起こった東日本大震災で被災した子供たちを支援したことから始まった児童夢基金。その3年後、被災して楽器がそろっていなかった岩手県大船渡市立第一中学校吹奏楽部に全国から集まった楽器を贈りました。吹奏楽部のみなさんの演奏とじいじの操る100歳の名指揮者の奇跡のコラボレーションで、この10年の軌跡を振り返った動画を公開しました。ぜひご覧ください。





感動体験&チャリティイベントのご報告

今回で5回目となったチャリティコンサート「BRIDGE OF THE RAINBOW 2020」は、新宿区との共催で四谷区民ホールで2日間2公演上演されました。未来を担う子どもたちが夢を抱き、それぞれの夢の実現に向けた力を育むきっかけとする感動体験事業の趣旨にご賛同頂いたキャスト、バンド、スタッフと共にショーを開催するのが

です。
「BRIDGE OF THE RAINBOW」

この公演は、プロの音楽家による生演奏で開幕し、キャストによる一流の歌やダンス、タップダンス、クラシックバレエ等の本物のパフォーマンスが繰り広げられ、観客全ての心に響くことは勿論、出演者はじめスタッフも子どもたちへの支援という一つの目標に向かい創り上げていくものです。

今年度は、コロナ禍のため、座席数を1/3にしましたが、鑑賞機会を提供する無償席(レインボーシート)を用意して子どもたちを招待しました。また、従来であれば舞台で共演するはずだったこどもの城合唱団

は映像で参加しました。支援先と中継を繋ぎ、現地と会場を一体化させ時間を共有したり、舞台を観る機会が少ない熊本県益城郡山都町の公民館では地域住民が集

まり、パブリックビューイングで観劇するイベントも行われ、感動体験のみならず子どもたちが支援というものを理解する機会にもなりました。

◆出演者◆

川平慈英・平澤智・Hirobo・麻生かほ理
・島田歌穂・早見優・村井良大・篠宮佑一
・秋山エリサ・大和田美帆・尾藤イサオ
・野田久美子・山崎俊介・ジョンカピラ
(声の出演)・こどもの城合唱団(映像)

◆演奏◆

崎久保よしひろ(P)・えがわとぶを(Ba)
・吉田ヤツル(Sx)・相原秀章(Dr)・河崎真澄(Dr)

◆イベント協賛◆

- (株)大方工業所
- (株)ディアーズ・ブレイン
- (株)ヘルストラスト
- (株)ブラザーズ
- サツポロビール(株)
- (株)小倉
- (株)ホイッスル三好
- (株)プラネットワーク
- (株)久松商事
- (株)つばめ
- (株)レカルカ
- (株)京葉エヌターエヌ
- (株)魚久
- (株)中川ワイン
- (株)人形町今半 他2社(順不同)

募金額	ご参加いただいた皆様	141,829円
	ご協賛いただいた企業様	1,200,000円

2020年9月19日、20日

BRIDGE OF THE RAINBOW 2020



その他の活動報告

◆2020年◆

7月25日 ミーティング(リモート)
10月8日 理事会(会議室)

◆2021年◆

2月25日 ミーティング(会議室・リモート)
3月1日 ミーティング(会議室・リモート)
4月16日 オンライン理事会
4月24日 ミーティング(会議室)
4月27日 ミーティング(会議室)
5月14日 オンライン理事会
5月17日 オンライン理事会
5月30日 勉強会(リモート)
6月2日 オンライン理事会 以上



設置場所を募集中

寄付型自動販売機とは、飲料を買うと寄付をすることができる自動販売機です。個人宅でも置くことができ、設置や置き換え、寄付金の振込みなどは、コカ・コーラボトラーズジャパンが行い、ご負担は月々の電気代のみです。寄付型自販機を設置いただける方、設置場所をご紹介いただける方、ご協力をお願いいたします。

児童夢基金オリジナルデザインの自動販売機です



夢覧会



「夢覧会」は、18歳以下の子どもたちの作品をウェブ上で展示する夢の展覧会です。児童夢基金のホームページと、YouTube「夢ボーイちゃんねる」に掲載させて頂き、児童夢基金が主催するイベントや展示会などで発表する機会も企画中！夢ある作品展にぜひご応募ください。応募要項など詳しくはホームページをご覧ください。

Instagram

児童夢基金の
Instagram
はじめました



児童夢基金チャリティゴルフコンペは、子どもたちの感動体験支援のための資金をゴルフを通してチャリティーをして頂く企画です。また、ご支援・ご協力頂いている皆様と児童夢基金のメンバーとの親睦を深め、活動により一層のご理解頂ければ幸いに存じます。

第6回を開催予定だった昨年5月26日も今年5月20日も、新型コロナウイルス感染防止の為、中止とさせて頂きました。コロナウイルスが落ち着きましたら開催予定ですので、みなさま奮ってご参加下さい。皆様どうぞ体調には十分お気を付けてくださいませ。



2021年度

子どもたちの
感動体験
イベント
情報



様々なジャンルのトップアーティストたちによる夢の共演！

出演者、スタッフ一同、万全を期して準備に臨んでおります。
『BRIDGE OF THE RAINBOW×Five Senses』は“子どもたちの感動体験との出会い”がテーマの活動です。
大人も子どもも、楽しめる舞台となっております。
特別ゲストもお楽しみに！

BRIDGE OF THE RAINBOW × Five Senses

9月4日(土) 18:00開演(17:30開場)

9月5日(日) 14:00開演(13:30開場)

会場 山野ホール(代々木駅より徒歩1分、新宿駅南口より徒歩5分)

料金 両日 SS席¥15,000(税込) S席 ¥9,000(税込)

A席 ¥5,000(税込) B席 ¥3,000(税込)

【9/5ライブ配信予定 視聴チケット料金 ¥2,500(税込み)】

お子様連れでご参加の方に**レインボーシート**

(先着予約制)をご用意しています

チケットの購入、レインボーシートの条件等は

児童夢基金のホームページをご覧ください

→ <https://yumefund.org/>



FM SETAGAYA
83.4MHz

エフエム世田谷83.4MHz
毎週日曜日の10:30~11:00



児童夢基金の青柳がパーソナリティをつとめるラジオ「夢Sun Radio」がはじまりました。毎週アスリート、俳優、医師、シェフ、夢を追いかける子どもたちなど多彩なゲストを迎えて“夢”をテーマに繰り広げられるワクワクなトーク番組です。

2021年7月4日【夢Sun Radio】スタート

放送は視聴地域以外もオンラインにより全国、全世界で聴くことができます。是非聴いてください。

配信サイト

→<https://radiol.bitmedia.ne.jp/fm834/listener.html>



「夢SunRadio」のTwitterです。フォローお願いします。

これからの支援先(予定)

- ・スリランカ スランガニへ新学期支援
- ・熊本県 人吉市・球磨村 水害による流出、破損卒業アルバム復刻プロジェクト支援
- ・ゼロから創るツリーハウス建設支援

児童夢基金では、支援金だけではなく、さまざまなサポート方法を広く受け付けております。詳しくはホームページをご覧ください。

支援金振込先

- 【金融機関】みずほ銀行小舟町支店【店番号】105
- 【口座の種類】普通口座【口座番号】1316165
- 【口座名】トクヒジドウユメキキ

みなさまとのかかわりや 共に創り上げてゆく喜びを大切に

児童夢基金では、当基金の事業や活動にご賛同いただき、財政的に支えてくださる会員を募集しております。個人の方はもちろん、企業、団体のみなさまもお待ちしております。ご入会は当基金ホームページの入会フォームよりお申し込みください。なお、ご入会いただくと、児童夢基金の広報紙をはじめ、当基金が企画するイベント等の先行案内を送らせていただきます。

会員募集

活動にご賛同
いただける方へ

2020年7月1日~2021年5月31日に寄付をいただいたみなさま(敬称略、順不同)

玉沢M、(株)ジオオクトパス、大龍寺M、金澤M、金井S、金井K、工藤N、藤本I、(株)ヴィゴレ、(株)久世、宇田H、湯浅H、篠宮K、篠宮H、野邊K、野邊M、鈴木M、田中M、藤井A、大矢Y、山田K、中林M、荒木M、若林K、大城J、小野K、岡田K、秋葉M、林H、森Y、計良A、荻野T、田中Y、海老塚S、柳田K、寺村A、佐藤A、星野A、立原S、佐藤M、有馬T、本庄K、高木M、原口T、阿部E、西川K、金澤R、遠藤M、星野R、藤本M、大久保K、角田Y、加納J、垣本J、松浦Y、照井M、岡崎R、二重S、緒方A、横田K、高橋H、栗崎N、松野K、斎藤Y、榎田M、塚本K、篠宮Y、大島A、3776会、板野M、吉田Y、三浦T、市川R、塚本Y、(株)ミー、前田I、小林Y、澁谷E、塚越K、伊藤M、井上S、望月K、山晴会、佐藤N、日本ポーセラーツペンターズ、福井T、山口H、道場T、楠田Y、塚本H、星野E、イマイチH、関西山晴会、(株)ティー・アイ・シー、森宗K、藤井H、山段A、藤井S、戸部K、玉谷K、山本Y、福井T、藤森K、前多M、藤森O、谷山M、新井Y、(株)アイグループ、小俣S、(株)ラヴィアーアンフルール、清水N、清水A、御旅屋W、清水K、長谷川A、藤井T、藤井S、新井K、(株)帝国データバンククリエイティブ、長谷川J 以上

ありがとう
ございました

日頃より
児童夢基金へのご協力に
心より感謝いたします

子ども
たちを
応援
したい



支援が
必要な
子どもたち

<https://yumefund.org/>

これまでと今からの活動内容、総会・実行委員会の議事録、募金状況、サポート方法など、詳細、お問い合わせは、児童夢基金ホームページをご覧ください。